

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24

豊洲フォレシア

ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RL*-A0098A/J	Rev.	第1版
題名	誤記訂正通知 RL78/L13 ユーザーズマニュアル Rev.2.11 の記載変更		情報分類	技術情報	
適用製品	RL78/L13 グループ	対象ロット等 全ロット	関連資料	RL78/L13 ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.11 R01UH0382JJ0211 (May.2017)	

RL78/L13 ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.11 (R01UH0382JJ0211)において、下記訂正がございます。

今回通知する訂正内容

訂正箇所	該当ページ	内容
5.4.4 低速オンチップ・オシレータ	p.171	誤記訂正
7.9.2 カウンタリスタートトリガ使用時の注意事項	p.386	誤記訂正
14.3.14 シリアル・スタンバイ・コントロール・レジスタm(SSCm)	p.529	誤記訂正
16.6 LCDコントローラ/ドライバの設定	p.763	誤記訂正
22.2 リセット期間中の動作状態	p.888	誤記訂正
32.7.2 内部昇圧方式	p.1056	誤記訂正

ドキュメント改善計画

本訂正内容については、次回ユーザーズマニュアル改版時に修正を行います。

ユーザーズマニュアルの訂正一覧

No	訂正内容と該当箇所			本通知での 該当ページ
	ドキュメントNo.	和文	R01UH0382JJ0211	
1	5.4.4	低速オンチップ・オシレータ	p.171	p.3
2	7.9.2	カウンタリスタートトリガ使用時の注意事項	p.386	p.4
3	14.3.14	シリアル・スタンバイ・コントロール・レジスタm(SSCm)	p.529	p.4
4	16.6	LCDコントローラ/ドライバの設定	p.763	p.5
5	22.2	リセット期間中の動作状態	p.888	p.5
6	32.7.2	内部昇圧方式	p.1056	p.6

誤記訂正の該当箇所は、誤)太字下線、正)グレー・ハッチングで記載します。

発行文書履歴

RL78/L13 ユーザーズマニュアル Rev.2.11 誤記訂正通知 発行文書履歴

文書番号	発行日	記事
TN-RL*-A0098A/J	2021年2月3日	初版発行 訂正一覧の No.1 ~ No.6 の誤記訂正(本通知です。)

1. 5.4.4 低速オンチップ・オシレータ (p.171)

誤)

5.4.4 低速オンチップ・オシレータ

RL78/L13 は、低速オンチップ・オシレータを内蔵しています。

低速オンチップ・オシレータ・クロックは、ウォッチドッグ・タイマ、リアルタイム・クロック 2、12 ビット・インターバル・タイマ、LCD コントローラ/ドライバのクロックとして使用します。CPU クロックとして使用できません。

オプション・バイト(000C0H)のビット 4(WDTON)または、サブシステム・クロック供給モード制御レジスタ(OSMC)のビット 4(WUTMMCK0)のどちらか、または両方が 1 のときに動作します。

ウォッチドッグ・タイマ停止時かつ、WUTMMCK0 = 0 以外では、低速オンチップ・オシレータの発振は継続します。ただし、ウォッチドック・タイマ動作時で WUTMMCK0=0

の場合のみ、WDSTBYON=0 かつ HALT および STOP、SNOOZE モードの状態では

低速オンチップ・オシレータの発振が停止します。ウォッチドッグ・タイマ動作時に、プログラムが暴走する場合においても、低速オンチップ・オシレータ・クロックが停止することはありません。

正)

5.4.4 低速オンチップ・オシレータ

RL78/L13 は、低速オンチップ・オシレータを内蔵しています。

低速オンチップ・オシレータ・クロックは、ウォッチドッグ・タイマ、リアルタイム・クロック 2、12 ビット・インターバル・タイマ、LCD コントローラ/ドライバのクロックとして使用します。CPU クロックとして使用できません。

ウォッチドッグ・タイマの動作時、またはサブシステム・クロック供給モード制御レジスタ(OSMC)のビット 4 (WUTMMCK0)が 1 の時に低速オンチップ・オシレータは動作します。ウォッチドッグ・タイマ停止時かつ WUTMMCK0 = 0 の時、低速オンチップ・オシレータは停止します。

2. 7.9.2 カウンタリスタートトリガ使用時の注意事項 (p.386)

誤)

(1)外部割り込み (INTP0~INTP7)の使用について

カウンタリスタートトリガで使用されるINTP0~INTP7は、外部割り込み立ち上がりエッジ許可レジスタ(EGP0)、外部割り込み立ち下がりエッジ許可レジスタ(EGN0)の設定の影響を受けません。常に立ち上がりエッジのみ有効となります。

3. 14.3.14 シリアル・スタンバイ・コントロール・レジスタ m (SSCm) (p.529)

誤)

(省略)

注意 SNOOZEモード時の最大転送レートは、次のようになります。

- ・CSI00の場合:1 Mbps
- ・UART0, UART2の場合:9600 bps

正)

(1)外部割り込み (INTP0~INTP7)の使用について

カウンタリスタートトリガで使用されるINTP0~INTP7は、外部割り込み立ち上がりエッジ許可レジスタ(EGP0)、外部割り込み立ち下がりエッジ許可レジスタ(EGN0)の設定の影響を受けません。常に立ち上がりエッジのみ有効となります。

ただし、IH用PWM出力機能を使用する場合は、16ビット・タイマKB2出力制御レジスタ01 (TKBIOC01)の設定で有効エッジを選択することができます。

正)

(省略)

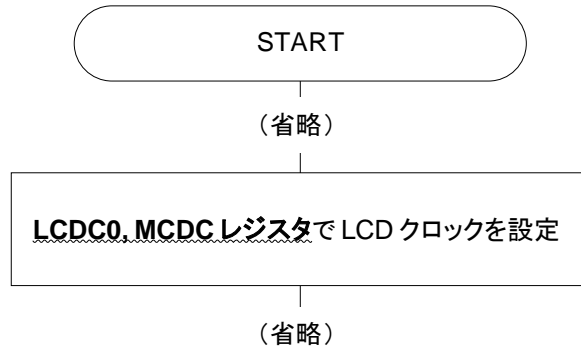
注意 SNOOZEモード時の最大転送レートは、次のようになります。

- ・CSI00の場合:1 Mbps
- ・UART0, UART2の場合:4800 bps

4. 16.6 LCDコントローラ/ドライバの設定 (p.763)

誤)

図 16-17 外部抵抗分割方式の設定手順



正)

図 16-17 外部抵抗分割方式の設定手順



5. 22.2 リセット期間中の動作状態 (p.888)

誤)

表22-1 リセット期間中の動作状態

項目	リセット期間中	
システム・クロック	(省略)	
サブシステム・クロック	fXT	動作可能(XT1, XT2端子は入力ポート・モード)
(省略)		

正)

表22-1 リセット期間中の動作状態

項目	リセット期間中	
システム・クロック	(省略)	
サブシステム・クロック	fXT	動作可能
(省略)		

6. 32.7.2 内部昇圧方式 (p.1056)

誤)

項目	略号	条件	MIN.	TYP.	MAX.	単位
(省略)						
トリプラ出力電圧	V _{L3}	(省略)				
(省略)						

正)

項目	略号	条件	MIN.	TYP.	MAX.	単位
(省略)						
トリプラ出力電圧	V _{L4}	(省略)				
(省略)						

以上